

概要

精神科では、うつ病、ストレス関連障害、パニック障害、不眠症、統合失調症、認知症などを診療対象としています。精神科を標榜する医療機関には、「大学病院の精神科」「精神科病院」「精神科クリニック」の他に、当科のような「総合病院精神科」があります。さまざまな精神疾患の診療をおこなうのは他の精神科医療機関と同じですが、総合病院精神科では体の病気を抱えた方の精神的不調に対して、内科・外科など他の診療科と密に連携しながら治療を受けやすいというメリットがあります。当科でも通常の外来診療、救急外来での急患対応と並んで、リエゾン精神医学と呼ばれる他科入院中の患者さんに対する関わりが診療の大きな柱となっています。

・リエゾン精神医学とは

「リエゾン(liaison)」とはフランス語で「連携」や「連絡」を意味する言葉です。「リエゾン精神医学」は、身体疾患に伴うさまざまな精神疾患や課題にチーム医療で取り組もうとする包括的な治療・ケアのことです。当院では精神科医と身体科の担当医だけでなく、臨床心理士、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカーなどの多職種で密接な連携をとりながら患者さんの精神的不調・課題に対応しています。

実績

○外来

ICD-10分類		
F0	認知症、せん妄など	14
F1	アルコール依存症など	6
F2	統合失調症など	6
F3	うつ病、躁うつ病など	16
F4	神経症性障害、ストレス関連障害など	41
F5	摂食障害、不眠症など	6
F6	パーソナリティ障害など	11
F7	知的障害など	0
F8	広汎性発達障害など	4
F9	多動性障害、小児期の情緒障害など	0
その他	診断なし、てんかんなど	7
合計(人)		111
平均年齢(才)		53.7

○リエゾン(他科入院中の患者さんの精神科への紹介件数)

ICD-10分類		
F0	認知症、せん妄など	142
F1	アルコール依存症など	8
F2	統合失調症など	22
F3	うつ病、躁うつ病など	8
F4	神経症性障害、ストレス関連障害など	11
F5	摂食障害、不眠症など	9
F6	パーソナリティ障害など	2
F7	知的障害など	4
F8	広汎性発達障害など	0
F9	多動性障害、小児期の情緒障害など	1
その他	診断なし、てんかんなど	13
合計(人)		220
平均年齢(才)		76.2